



平成 20 年 4 月 9 日	県政記者クラブ配布資料
担当者	財団法人岐阜県産業経済振興センター J R 岐阜駅アクティブG デザインセンターTAKUMI 工房事業部 白井 佳代
電話：058-269-3188 F A X：058-269-3575 E-mail：noguchi@active-g.co.jp アクティブGホームページ： www.active-g.co.jp	

つげい どだん おとととてん

告井土暖の魚陶展

JR 岐阜駅に隣接するアクティブG 3階TAKUMI 工房では、平成20年4月11日(金)から20日(日)まで標記企画展を県民ギャラリーで開催します。

告井氏は、入社した会社が洋食器メーカーであった関係から陶芸を学び始めました。以来35年にわたって、グラフィックデザインをベースにイメージ作りから制作方法まで自己流を貫き現在に至ります。同氏は「良くも悪くも個性的でどこにもない、他の人に真似のできないユニークさと独創的で温かくてホッとする」をコンセプトとした作品作りに取り組み、日本各地で数多く発表してきました。土暖の名の由来は「土で(陶器)暖かいもの(作風)を作る人」との意味が込められたものとか。

陶芸においては難しいとされる蓋物を得意とし、特に魚の蓋物は特徴的でほかに類を見ません。また、同氏の制作物はかなり幅広く、魚やふくろうなどそのすべてが個性的でユニークです。

魚陶展のタイトルは陶製の魚の意味と、「ほのぼのと少しずっこけた意味合いのおととと・・・を掛け合わせた展示会」という意味を込めています。会場には、陶芸作品をはじめ墨絵と詩の墨彩詩書、水彩画、手描きTシャツ、絵葉書、絵皿など作品約100点が出展されます。作品からも展示方法からも、おもわず微笑がこぼれる会場作りを計画中とのことです。ぜひご覧ください。

また、期間中のほぼ毎日、お昼過ぎから夕方まで告井氏が同展会場にてご案内する予定です。

- 1 期 間 平成20年4月11日(金)～4月20日(日)
10:00～19:00(最終日は17:00まで)
- 2 場 所 岐阜市橋本町1-10-1 JR岐阜駅・アクティブG 3階
県民ギャラリー (入場無料)
- 3 主 催 財団法人岐阜県産業経済振興センター
- 4 企 画 告井 土暖(つげい・どだん)(64歳) 在住: 可児市緑ヶ丘
ホームページ = 「告井土暖の個人美術館」
URL: <http://www002.upp.so-net.ne.jp/dodan-H/>
ブログもホームページから閲覧できます。
- 5 経 歴 1943年名古屋市に生まれる。油絵・日本画・彫塑を師に学ぶも独学の陶芸、墨彩などが現在の主な仕事。特に陶芸歴は35年以上。全国各地で個展を多数開催
- 6 出展によせて(告井 土暖)
飄々と生き、どこにも属さない無手勝流風来坊...しかし、注目度は高いぞ!と自信満々。グラフィックデザインをベースにかなり幅の広い素材で作品作りを展開するも、活動範囲は全国各地で個展のみ。過去に作りためた未発表の作品やアイデア・デザインなど相当数の在庫を持ち、今後、それらを有形化したいと考えている。